

7月例会「ダンサー イン Paris」

梅雨と酷暑は映画館

あっという間に梅雨があけました。近畿地方では1951年の統計開始以降最も早い梅雨明けだそうです。暑い熱い夏がやってきます。みなさん、熱中症には十分気をつけましょう。

今年は、戦後80年。日米合わせて20万人を超える命が奪われた沖縄戦。6月23日は、犠牲者を追悼し恒久平和を誓って沖縄県が定めた「慰霊の日」。小学6年生の城間一步輝さんの平和の詩「おばあちゃんの歌」には、2度と戦争は起こさないようにとの平和への気持ちとおばあちゃんへの愛がいっぱい詰まっていました。世界を見渡せば、紛争が続き、多くの市民・子どもたちが犠牲になっています。一日も早い終結をと願わずにはいられません。

さて、2025年度会費をたくさんの方が一括納入いただきました。また、切手や封筒・鉛筆など届けて下さりありがとうございます。

その他、例会会場では、スマホや携帯は、マナーモードか電源を切るようにお願いします。お互い気持ちよく鑑賞しましょう。

例会のお知らせ

■名称／第136回例会「ダンサー イン Paris」

■日時／2025年7月17日(木)

①PM2:00～、②PM4:20～、③PM6:40～

■場所／加古川総合文化センター大会議室

(JR 東加古川駅から北へ徒歩10分、車は加古川バイパス加古川東ランプ北東へ600m)

■受付／入会手続きが終わっている方は、受付に同封の「例会参加券」をお渡しください。入会手続きしていない方は、受付で4箇月分の会費(2000円)を支払い、入会手続きを終えてから「例会参加券」をお受取りください。

【例会作品データ】

■タイトル／ダンサー イン Paris

■監督／セドリック・クラピッシュ



■出演／マリオン・バルボー、ホフェッシュ・シェクター、ドゥニ・ボダリデス、ミュリエル・ロバン、ピオ・マルマイ、フランソワ・シヴィル、メディ・バキ、スエイラ・ヤクブ

■データ／2022年、フランス・ベルギー、118分

■ジャンル／ヒューマンドラマ

■ストーリー／パリ・オペラ座バレエで、エトワールをめざすエリーズ。だが、夢の実現を目前にしながら、「ラ・バヤデール」のステージの最中に、恋人の裏切りを目撃し、ジャンプの着地に失敗して足首を痛めてしまう。医師から踊れなくなる可能性を告げられたエリーズは、一晩で恋も仕事も失って呆然とする。幼い頃から支えてくれた母を亡くしてからも、ひたすらバレエ一筋の日々を送ってきたが、完治しなければ新しい生き方を探すしかない。

エリーズは10代の時にバレエをやめたサブリーナに会い、「どう折り合いをつけた？」と質問する。「人生と一緒に夢も変えた」と答えるサブリーナは、女優になるという新たな夢を目指していた。サブリーナの恋人で出張料理人のロイックのアシスタントに誘われたエリーズは、今は流れに任せようと引き受けることにする。

エリーズは、サブリーナやロイックとともにブリュターニュへと旅立つ。才能あふれるアーティストたちへ練習の場を提供する瀟洒なレジデンスで、料理系のアシスタントを務めることになるのだった。そこで、芸術を愛するオーナー・ジョジョアヌや、今を時めくホフェッシュ・シェクター率いるダンスカンパニーと出会い、独創的なコンテンツポラリーダンスが生み出される過程を目撃する。

やがて、怪我をした足を気にしながらも、誘われるまま練習に参加したエリーズは、未知なるダンスを踊る喜びと新たな自分を発見していく——。(作品ホームページから)

前回の例会報告

5月23日(金)の5月例会では、リリー・フランキーが演じる60代の作家が、東京からイギリス・ロンドンそして湖水地方ウィンダム湖へ息子とのわだかまりを抱えながら、亡き妻の願いを叶えるために旅するようすを描いた「コットンテール」を鑑賞しました。

記入者52名のうち、とてもよかった23名、よかった23名、ふつう6名でした。

感想は、イギリスの風景、家族の関係がどうであったのか、わが身につまされる、自分だったら…など、湖水地方の景色のほかは、自分や夫・妻に写して鑑賞したところが多かったようです。

参加会員85名、ほか明石シネマクラブから19名の参加があり、新入会員は1名ありました。

明石シネマクラブ例会情報

■名称／第90回例会『パスト ライブス 再会 ～君にずっと会いたかった～』

(2023年、アメリカ・韓国、106分)

■監督／セリーヌ・ソン

■出演者／グレタ・リー、ユ・テオ、ジョン・マガロ

■ジャンル／ラブストーリー

■ストーリー／ソウルに暮らす12歳の少女ノラと少年ヘソン。ふたりはお互いに恋心を抱いていたが、ノラの海外移住により離れ離れになってしまう。12年後24歳になり、ニューヨークとソウルでそれぞれの人生を歩んでいたふたりは、オンラインで再会を果たし、お互いを想いながらもすれ違ってしまふ。そして12年後の36歳、ノラは作家のアーサーと結婚していた。ヘソンはそのことを知りながらも、ノラに会うためにニューヨークを訪れる。24年ぶりにやっとめぐり逢えたふたりの再会の7日間。ふたりが選ぶ運命とは・・・



■日時／8月22日(金) ①PM2:00ー、②PM4:30ー、③PM7:00ー

■場所／アスパア明石9階子午線ホール(JR明石駅東徒歩5分)

■目的・内容／加古川シネマクラブと明石シネマクラブの交流事業として、映画鑑賞の機会を増やし新入会員を増やそうと、例会に相互参加できるようにしています。

■受付／会場受付で、

①加古川シネマクラブの会員であることを証明するもの(氏名が記されている例会参加券が送られてきた封筒など)を提示し、

②鑑賞希望であることを告げて、

③受付簿にサインする。

■明石シネマクラブ TEL 090-3860-6662(金沢まで)

ご意見をお待ちしています

映画の感想や意見など、このニュースへ記事をお寄せください。200-300字程度にまとめていただければ助かります。おすすめ作品をファックス、メールや例会会場のアンケート用紙でお知らせください。

加古川シネマクラブ 〒675-0101

加古川市平岡町新在家 752-46 B-313 山本方

TEL 090-9283-0435 FAX 079-425-4499 ※

E-MAIL cinemacub@nifty.com

<http://kakogawacinemacub.c.ooco.jp/>

会員数 129 人(5月23日現在)